

校長室より

令和4年9月1日(木)

「書く力」



8月30日。いよいよ2学期が始まりました。

コロナの影響で全員出席とはなりませんでしたが、みなさんのいつもどおりの元気と明るさでいいスタートが切れました。

みなさんの中には、久しぶりの学校ということもあって、不安な気持ちを持ったままがんばって登校した人もいるかもしれません。でも、先生たちは、みなさんがこの2学期初日に元気に来てくれただけでもうれしいですよ。まず、少しずつ学校生活のリズムを取り戻してくださいね。

さて、これからの季節は実りの秋とも言われるように、何をするにもベストな時期です。そこで、長畝小学校では2学期の学力向上の取り組みとして「**書く力をつける**」ことを柱にします。これは、日頃のみなさんの学習の様子や各種調査結果やテスト結果などから先生方が時間をかけて分析し、現在の長畝小学校の児童に必要なこととして決めたものです。

では、どのように「書く力」をつけていくのでしょうか。担当の先生にお聞きすると次のような答えが返ってきました。

長畝小学校ではいろいろな授業の中で書く力をつける活動を積極的に取り入れていきます。学年によって取り組む内容は異なりますが、大まかに…

*テーマにそった作文を書く

*ていねいに視写をする

*場面をイメージして文章で説明する

*手紙を書く

*要旨を短い文でまとめる

などが考えられます。

近年のICT機器の発展は目を見張るものがあり、教育の現場にもたくさん活用されています。しかし、私たち大人が昔から鍛えられたいわゆる「読み・書き・そろばん」はいつの時代になっても不易なものだと思います。長畝小学校では子どもたちが一生懸命書いたり、読んだりする活動も大切にしていきます。